

三瀨郡 A社（製造業）

当社では、ペットボトル、プラスチックキャップを製造・販売しています。
射出成形品の新規設計や金型更新について、現状は成形オペレータの経験と勘に頼る事が多く、そのため、特に形状・機能・材料等で従来品とは異なる新しい要素が入る場合は、金型作製後の試作・評価後に設計変更、金型修正を数回繰り返し、起案時のスケジュール通りにいかない事が多々あります。

この先、環境に配慮した軽量化や新しい材料、及び顧客毎の多様なデザインの要求に対応していく為には、設計の進め方を変えて、CAEなどの新しい技術を導入していきたいという背景があり参加しました。

今回、実際のソフトウェアを用いた講座であったため、実作業のイメージができた。また、思っていたより、技能面でのCAE導入のハードルは低い（ソフト側が進化している）と感じる事ができました。

CAEを導入する事で発生する費用に対して、どれだけの効果を得られるか、具体的に検討しています。